

## 第1回役員会議事要旨

日 時	場 所	欠 席 者	陪 席 者
平成18年4月13日（木）13時30分～	学長室	学術担当理事 経営担当理事	常勤監事

### 1. 議 題

#### (1) 教育研究評議会の審議事項等について

総務・財務担当理事から、議題資料1に基づき、4月21日開催予定の教育研究評議会に諮る審議事項等について説明があり、審議の結果、承認した。

#### (2) 平成18年度特定施策推進経費の取扱いについて

総務・財務担当理事から、議題資料2に基づき、平成18年度より新設した特定施策推進経費の取扱いについて審議願いたい旨説明があった。

審議の結果、原案の取扱いを承認し、7月末を目途に経費の配分ができるよう各担当理事の下で公募要領等を策定し、役員会等において審議することとした。

#### (3) 平成19年度概算要求について

総務・財務担当理事から、議題資料3-1に基づき、3月31日までに各部局等から提出のあった平成19年度概算要求事項についてとりまとめた旨報告があった。

次いで、同理事から、議題資料3-2に基づき、1月26日開催の役員会において審議した概算要求の今後のスケジュールについて、施設整備事業の要求日程を含め未定であった一部の日程を確定したい旨説明があり、審議の結果、承認した。

#### (4) 学内共同教育研究施設における教員選考の取扱いについて

学長から、継続して検討することとしていた本件について、検討した結果を各理事の所掌毎に報告してほしい旨発言があった。

次いで、議題資料4-1及び4-2に基づき、担当理事から、所掌する各センターの課題や今後の在り方等に関する検討状況について説明があった。

検討の結果、主としてセンターを所掌する副学長3名においてセンターの再編等を視野に検討を行い、本年9月末までに役員会として方向性を決定することとした。

#### (5) 香川大学特別研究員受入規程の制定について

学長から、議題資料5に基づき、独立行政法人日本学術振興会等の特別研究員を受け入れる場合の制度を整備するため、標記規程の制定について審議願いたい旨説明があった。

審議の結果、原案の第7条（受入期間）について、「受入期間を延長し、又は短縮することができる。」を「受入期間を延長することができる。」に改めたうえで了承し、教育研究評議会において審議することとした。

#### (6) シニアサマーカレッジの開講について

教育担当理事から、議題資料6及び参考資料に基づき、全国の社会人、特にシニア層を対象とし、本学経済学部、株式会社JTB及び香川県が連携し開講する長期滞在型の標記カレッジについて審議願いたい旨説明があった。

審議の結果、これを承認し、経済学部等において開講に向けた準備を進めることとした。

#### (7) 国立大学法人香川大学安全衛生管理規則の一部改正について

労務担当理事から、議題資料7に基づき、本年4月1日付け施行の労働安全衛生法の改正に伴い所要の事項を整備するため、標記規則を一部改正することについて審議願いたい旨説明があった。

審議の結果、原案を承認し、本日（4月13日）付けで施行することとした。

## 2. 報告事項

### (1) 平成18年4月以降の役員体制について

学長から、報告資料1に基づき、本年4月以降の役員体制について報告があった。

### (2) 平成18年4月以降の役職者等について

学長から、報告資料2に基づき、本年4月以降の役職者等について報告があった。

### (3) 平成18年度香川大学入学者選抜試験実施結果等について

教育担当理事から、報告資料3に基づき、平成18年度入学者選抜試験の実施結果、及び近年における志願状況の推移について報告があった。

また、学長から、大学院における定員の充足について、対応策を講じる必要がある旨発言があった。

### (4) 平成17年度専門職大学院に係る年次計画履行状況調査結果について

総務・財務担当理事から、報告資料4-1及び4-2に基づき、地域マネジメント研究科及び連合法務研究科に係る大学設置・学校法人審議会大学設置分科会による年次計画履行状況調査の結果について報告があった。

### (5) 平成18年度萌芽研究経費の決定について

学術部長から、報告資料5に基づき、平成18年度の萌芽研究経費について、学内から応募のあった38件について3月22日開催の研究支援センター員会議において評価し、学長の決定により資料のとおり19件の課題を採択した旨報告があった。

### (6) 平成17年度香川大学プロジェクト研究報告会の開催について

学術部長から、報告資料6に基づき、4月25日(火)に研究交流棟5階研究者交流スペースにおいて標記報告会及び平成18年度におけるプロジェクト研究採択評価会を開催することについて報告があった。

なお、学長から、役員に対し出席するよう要請があった。

## 3. その他

### (1) 教育活動評価について

連携・評価担当理事から、平成17年度における教育活動評価について、一部の部局から、平成18年度実施の本格実施要領により評価してはどうかとの意見があることについて、大学評価委員会へ諮った上で判断したい旨説明があった。

閉会 15時40分